

生きがい

第62号

発行 平成28年7月15日
(公社)上越市シルバー人材センター
本所 上越市西城町1-12-4
Tel. 025-522-2812
頸北支所 上越市柿崎区柿崎6405
Tel. 025-536-6100
編集 広報対策部会
印刷 (有)かがやき



「牧区大月の棚田」(撮影者：広報 木村)

新年度にあたって



理事長 井部 博光

去る五月二十七日、平成二十八年公益社団法人上越市シルバー人材センター定時総会をリゾンプラザ上越において開催いたしました。

今年当センターが設立三十五周年を迎え、記念講演会を併せて実施したこともあり、例年にも増して大勢の会員の皆さんからご出席いただきました。提案した平成二十七年事業報告、収支決算報告について異議なく可決承認していただきました。

主力の受託事業では、契約金額が約五・一%の大幅な減少となりましたが、実施三年目となる人材派遣事業では、契約金額は少ないものの受注開拓に努力した結果、約六八・四%の増となり事業全体の減少額を多少ともカバーすることが出来ました。

上越市の平成二十八年四月一日現在の六五歳以上の高齢者は五万九千二八八人で、高齢化率が三十%の大台を超えましたが、この内の約八十%が元気な高齢者の皆さんです。

この状況をプラス面として捉え、新年度の当センターの事業運営に当たっては、関係機関の協力を得ながら就業機会の開拓、会員の確保に努力していきたいと考えております。

こうした取組も会員皆さんの協力なくしては出来ないことであり、今後ともより一層のご支援ご協力をお願いいたします。

平成二十八年年度

公益社団法人定時総会の概要

公益社団法人上越市シルバー人材センター定時総会が五月二十七日、会員二百三十五名の参加をいただき、リージョンプラザ上越において開催されました。

今年シルバー設立三十五周年になることから、定時総会に先立ち女流講師、宝井琴桜氏より「講演 談真田丸」と題してご講演をいただきました。

総会の挨拶で井部理事長は、設立三十五周年を迎えるに当たり、関係機関、事業所、地域住民、会員の皆さんのこれまでのご支援、ご協力に対し感謝を述べるとともに、来賓各位に今後のご指導ご支援を要請しました。



宝井琴桜氏講演会

当日は来賓として上越市健康福祉部長 八木智学様、上越市議会厚生常任委員長 草間敏幸様、上越公共職業安定所長 金井昭平様のご臨席をいただきました。

議事に入り事務局より議長選出の提案があり、南城町一の田近英樹氏が満場の同意を得て議長に選出されました。



定足数の報告

事務局長より、総会当日の会員数は一、一二九名、定足数はその二分の一の五六五名であり、本日の出席者数は八七八名（うち本人出席二三五名、委任状六四三名）であることが報告された。この結果を受け議長は総会の成立を告げた。

議事録署名人

議長より定款第二十一条第二項

の規程により議長と出席した代表理事が署名するとの報告があった。

議案の審議

報告第一号「平成二十七年度収支補正予算の報告について」事務局長より補正額の内容について説明があり、この結果、正味財産期末残高が一六五万円の増額となったことが説明された。またこの内容については既に理事会での承認を得ている旨の報告があった。



続いて第一号議案「平成二十七年事業報告について」、第二号議案「平成

二十七年決算報告について」及び「監査報告について」を議題として提案説明が行われ、質疑もなく、両議案とも原案通り承認された。

最後に報告第二号「平成二十八年事業計画及び収支予算の報告



について」を議題として提案説明が行われ、説明の後、この内容については既に理事会での承認を得ている旨の報告があった。

十年会員表彰

永年のご苦勞に対し今年度は五十四名の皆さんに表彰状と記念品が授与され、会員を代表して重野守さん（板倉区戸狩）に理事長から表彰状と記念品が渡されました。



十年会員表彰を受けて

会員十年を迎えて
思うこと



重野 守
(板倉区)

この度は十年表彰と記念品を頂き誠にありがとうございました。顧みますれば私が入会しました時は板倉、中郷区は新井頸南シルバー人材センターに所属しておりました。

その後、上越市との合併により上越市シルバー人材センターの仲間入りをさせていただきました。そして、老人ホームの宿直を勤めさせて頂きながら、地域作業班長を仰せつかり、剪定、冬囲い、機械除草等、お客様からの要望を忠実に守り、「ありがとうね」と喜んでいただける作業に徹してきました。今後も仕事に責任の持てる限り頑張つて参りたいと思います。最後に、会員の皆様の安全作業と健康をお祈り申し上げます。



当日、受賞会員の皆さんは早目に集合、記念撮影や表彰式の段取りの説明を受けました

体験で貴重な財産



竹内 スミ子
(浦川原区)

会社定年後、車椅子を押す仕事が夢で、介護の資格を取り施設で働いていたところ、縁あってシルバーさんに入会させていただきました。

観桜会やイベントの仕事、結婚式の料理の盛り付け等では分刻みの段取り、プロの職人技を見聞させていただきました。また、子育て支援では子供さんとドッジボールしたことが思い出されます。

十年間主に施設での仕事で、いずれは老いていく身、お金では買えない貴重な財産を得、その上十年表彰ということで感謝にたえません。これからは今までの体験を生かして心のチャンネルを替え、人として栄養不足にならないよう、一回り大きくなつた自分を見つけられたらと思っております。今後の益々のご発展をお祈りします。

第8回 就業先拝見

こんな仕事をしています

幼稚園バスの送迎
運転手をしています



小松 昭一
(新町)

昨年にシルバー会員になり、今年の四月より幼稚園バスの送迎運転をさせてもらっています。

二人で四、五日交代でやっております。土曜、日曜、祭日は休みとなります。仕事をするにあたり常に心掛けていることは、自分の孫が乗っていたらどんな運転をするだろうかという事を考え、安全運転に心掛けています。これからも事故の無いように努めたいと思います。いつも可愛い子供たちに、元気と癒しをもらい、また、園長先生、保育士の皆さんには、何かと協力していただき感謝しています。これから健康に注意して頑張りたいと思います。



から健康に注意して頑張りたいと思います。

妻の一言



春日 榮治
(大潟区)

椎茸の収穫作業を研修したとき、作業そのものは簡単に見えましたが、デスクワークが長かった私にとって、体力的に続けていけるのか心配でした。妻に話すと「週二〜三日の勤めなら体に負担にもならないし、他の日は趣味も出来て、健康なんだから身体を動かす仕事も良いのでは」と助言があり即決しました。作業内容は椎茸の摘み取り、ホダ打ち、ホダ木の入れ替えなど、一班三人の二班ローテーションで行っています。毎朝、丸々と太った椎茸に元気を貰いながら、摘み取り作業に入ります。早くも四か月が過ぎようとしています。良い仲間にも恵まれます。毎日充実して働けることに感謝し、心と体の健康のためにこれからも続けていきたいと思っております。



から健康に注意して頑張りたいと思います。

刈払機作業従事者特別教育講習会を開催しました

昨年度に引き続き、今年度も五月、六月に刈払機作業従事者特別教育講習会を開催しました。林業や建設土木現場などでの刈払機の使用にあたっては、国が定めた基準に沿った講習科目や、必要時間数による特別講習が義務付けられています。

シルバー会員が機械除草作業を受託する場合、このような講習は必須ではありませんが、安全意識と、正しい機械操作を習得することは重要です。このため今年度は刈払機に関する知識や点検、整備、関係法令等の学科による講習や現場での実地など、一日六時間の講習会を四回



開催し、延べ六十名の会員に受講していただきました。

受講者の方は今まで以上に安全作業を心がけ、就業して下さい。

当センターにおける刈払機での事故発生状況は怪我等の傷害事故は発生していないものの、物損による賠償事故は二十六年間で四件、二十七年で二件発生しています。中でも石飛ばしによる車や建物のガラス破損事故が後を絶ちません。このため、センターでは石飛ばし防止のためのネットの貸し出しも行っていますので、現場状況に合わせて活用してください。

今年度で既に機械除草中にアース線を切断する物損事故が一件発生しています。草丈により地面の状況がわからないこともあるかと思いますが、作業前に必ずKY活動（危険予測）を行い事故防止に努めましょう。

またセンター全体の傷害事故は昨年十月以降、六月末までで約二五〇日間発生していません。無事故の期間が一日でも延びるようにみんなで安全に作業しましょう。
(事務局)

シニアフリーマーケットに出店しませんか！



6月11日の開催風景

今年度もシニアフリーマーケットをシルバー事業として開催しています。原則、十月までの毎月第二土曜

日の午前中開催しますが、シニアフリーマーケットは市民の皆さんに広くシルバー事業を知っていただくための絶好の機会です。会員の皆さんも家庭で採れた野菜や手作りの手芸品等、自慢の品で是非出店して下さい。

出店する場合、一般の会員の出店料は無料ですが、開催日の三日前までに出店届をシルバースタッフ（本所・支所）へ提出して下さい。今後の開催日等は次のとおりです。お問い合わせは事務局（池田・相澤）まで。(0522-2812)

【今後の開催日】
8月13日(土)
9月10日(土)
10月15日(土)*第3週
【時間】
午前9時30分
～11時30分
【場所】
雁木通りプラザ公園
(本町3)
*出店届は本所、支所等にありませ

熱中症見舞金制度に加入しました！

今年の夏も暑くなるのが予想されますが、熱中症の発生は七月から八月がピークになります。



現在、就業中に熱中症にかかっても、会員傷害保険の対象にはなりません。今夏は酷暑が予想されることから、熱中症見舞金制度に加入しました。夏を迎え、改めて会員一人ひとりが熱中症を正しく理解し、予防に努めて下さい。

予防のポイントは「こまめな水分補給」と「塩分の補給」です！
お問い合わせは事務局（池田・相澤）まで。(0522-2812)

見舞金の対象と金額

死亡見舞金	10万円
入院見舞金 (2泊3日以上)	5万円
入院見舞金 (1泊2日)	3万円

*これは見舞金の制度であり、病院で治療を受けても傷害保険適用はありません。

平成二十八年 度

互助会定時総会が

開催されました

去る五月二十七日にリージョンプラザ上越コンサートホールで開催された平成二十八年度上越市シルバー人材センター定時総会の終了後、引き続き会員互助会の定時総会が開催されました。

議事に先立ち杉田事務局長より議長選出の提案があり、頸城区の高橋辰吉氏が満場の同意を得て議長に選出されました。



高橋議長

また、高橋議長から議事録署名人として石平喜美子幹事と久保田喜久代幹事が、書記として

田近英樹幹事が指名されました。引き続き議事に移り、第一号議案「平成二十七年 度事業報告について」事務局長より説明があり、質疑を受け付けたところ質疑はなく、原案通り承認されました。

次に、第二号議案「平成二十七年 度収支決算報告について」事務局長より説明の後、田澤監事から監査報告を受けた後、質疑を受け付

シルバー会員互助会通信

けたところ質疑はなく、原案通り承認されました。

続いて第三号議案「平成二十八年 度事業計画（案）」、第四号議案「平成二十八年 度収支予算書（案）」



寺口会長

について事務局長より説明があり、質疑もなく、原案通り承認されました。

この後、その他として杉田事務局長から同好会活動助成金制度について説明があり、会員の皆さんに対し積極的な活用の要請がありました。最後に織田副会長が閉会の挨拶を述べ、四時八分閉会となりました。



織田副会長



☆平成二十八年 度行事予定

今年度の互助会の行事予定についてお知らせします。なお、詳細については決定次第、随時お知らせします。

★納涼会

○八月四日(木)午後五時～

・内山料理店(春日新田)

★研修旅行

○十月六日(木)・七日(金)

*金沢・和倉温泉

★清掃ボランティア

○十月中旬予定

・シルバー普及啓発月間に合わせて、本所、頸北、板倉の三カ所で開催。詳細は未定

★忘年会

○十二月十五日(木)

*会場未定

ご冥福をお祈りいたします

生ががい第六十一号掲載以降に亡くなられた四名の会員の皆さんに弔慰金五千円を支給、幹事がお届けしました。

○塚田 俊蔵様(栄町)

○古川 清子様(東城町三)

○柳澤 敏様(御殿山町)

○近宮 和夫様(安江一)

同好会活動助成金制度について

仲間を募って同好会を作りませんか？

定時総会議案書に掲載し、総会当日も、その他の事項としてご説明しましたが、互助会では会員同士が親睦を目的として同好会、サークルを立ち上げる場合に一定の条件の下で活動助成金を支援することになりました。制度の基準、細則などの内容は議案書をご覧ください。

なお、立上げにあたっては「同好会の会員数は十名以上であること」等の条件がありますが、具体的に立上げを検討されている場合は、互助会事務局まで個別にご相談下さい。

互助会 事務局 杉田 久
(☎534-5601)

総会での承認を受け、今年度の行事を進めていきますが、会員の皆さんには各行事に積極的に参加いただき、会員相互の親睦と連帯を深めていただきたいと思います。(事務局長 杉田)

事務局だより

新しい職員をご紹介します

センターでは、今後も増加することが見込まれる労働者派遣事業の事務処理等に対応するため、今年度から本所の嘱託職員を一名増員し三名体制としました。また、企業等に出向き、シルバーの就業機会の開拓を業務とする就業開拓員も一名採用しました。新しい職員の方々をご紹介します。



嘱託職員
小山 晃

四月より本所でお世話になっております嘱託職員の小山です。会員の方々と接していく中で、皆さんが生き生きと活動しておられること、その元気に驚いています。お客様に喜んで頂き、会員の皆さんには益々元気で明るく働いて頂くためのパイプ役に徹して頑張っていきます。未熟者ですがよろしくお願ひ致します。



嘱託職員
清水 朋子

幾多の山坂荒波を越え、高度成長を支えてこられた金の卵の諸先輩方を見習い、仕事に真摯に取り組む元氣な高齢者を目指し、頼もしい皆様の笑顔と底力が伝承されます様、朗らかな職員の皆様と協力し、励んでいきたいです。よろしくお願ひします。

この五月から企業等に出向き、シルバーの就業機会の開拓を業務とする就業開拓員の仕事をしている矢嶋威です。よろしくお願ひします。



就業開拓員
矢嶋 威

熊本地震災義援金募金へのご協力に感謝(お礼)

去る四月十四日、熊本県を中心に強い地震が発生し地元では大変な被害が報告されています。

このことからシルバーでは五月二十七日に開催された定時総会会場において、災害義援金の募金を行いました。その結果、会員の皆さんのご協力により二万八千円の募金が集まりました。ありがとうございました。

この義援金については最も被害の大きかった益城町の社会福祉協議会へ届けさせていただきました。



会員数

(6月30日現在)
1,135名
(男837名/女298名)
本所 885名
頸北支所 250名

<安全就業スローガン>

◇全国統一安全就業スローガン

「見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験」

◇新潟県安全就業スローガン

- 1 「安全は 基本作業の 積み重ね」
- 2 「いつの日も 増やす仲間と 減らす事故」

(7月は安全・適正就業強化月間です)

あとかぎ

当シルバー人材センターの設立三十五周年記念講演会が定時総会に先立ち行われました。演題は女流講師による、今、大河ドラマで話題の「真田丸」、楽しく拝聴しました。

「謙信・幸村(信繁)」は「義の人」と言われていますが、はて私に「義の心」が少しでもあるだろうか。皆様は如何ですか。

(広報対策部会 池田勝)

